



# がんと食事



## 講演



日本赤十字社医療センター 管理栄養士

松永 幹子



フリーアナウンサー

川口 浩一

## ご当地カフェ

とは、がんになったあとの暮らしについて学び、語り合う学習イベントです。この度、青森県立中央病院主催でがんと食事をテーマにカフェを開くことになりました。おいしく食べることは健康を維持するためにも生活の質を高めるためにも大切なことです。お茶とご当地のスイーツを楽しみながら講演を聴き、抱えている問題をみんなでざっくばらんに話しあってみませんか？

# 12/15

平成30年

(土)

# リンクステーションホール青森

青森市堤町1丁目4番1号 5階 大会議室

13:00 ~ 16:00 (12:30開場)

対象

一般県民

※特にがん体験者やご家族、医療者や職場の方、その他関心のある方などなたでも参加できます。病気の有無は問いません。

主催

青森県立中央病院

後援

公益社団法人青森県医師会/一般社団法人青森市医師会/一般社団法人青森県歯科医師会/一般社団法人青森市歯科医師会/一般社団法人青森県薬剤師会/一般社団法人青森市薬剤師会  
公益社団法人青森県看護協会/公益社団法人青森県老人保健施設協会/公益社団法人青森県老人福祉協会/公益社団法人日本認知症グループホーム協会/公益社団法人青森県栄養士会  
青森市/国立がん研究センターがん対策情報センター/青森在宅緩和ケア懇話会/青森県よるこびの会/くつろぎサロン/ほほえみネットワーク/青森聴友会/ひまわりの会/がん患者会「ならほ」  
乳がんピアサポートBIC(あおもり)/八戸緩和ケアを考える会/絵美の会/ろくつがるの会/公益社団法人日本オストミー協会青森県支部/血液疾患と歩む患者・家族の会まろまる/スマイルあつぷるの会  
オレンジサロン/青森癌患者傾聴の会「光輝サロン」/茶話会face(フェイス)/あけぼの会青森支部

参加費

無料

定員

100名

事前申し込み  
裏面の申込用紙をご利用ください。



「ご当地カフェinあおもり」のお問い合わせ先  
青森県立中央病院緩和ケアセンター

〒030-8553 青森県青森市東造道2丁目1-1

TEL

017-726-8344

FAX

017-752-9088



# 2018年12月15日（土） ご当地カフェinあおり

## プログラム

13:00～13:10	開会挨拶	高橋賢一（青森県立中央病院 副院長）
13:10～13:30	体験談	テーマ「病院食を思う」 川口浩一（フリーアナウンサー）
13:30～14:00	講演	緩和ケアにおける腸内環境のデザイン ～発酵食品を取り入れよう～ 松永幹子（日本赤十字社医療センター 管理栄養士）
14:00～14:15	休憩	
14:15～15:50	カフェタイム & 試食会	～おいしく食べるための工夫 支援について語り合おう～ 座長 的場元弘（青森県立中央病院 副院長） <b>【試食提供企業】</b> 一般財団法人十和田湖ふるさと活性化公社 味楽工房 有限会社かくた武田/萩原乳業株式会社 青森ヤクルト販売株式会社
15:50～16:00	閉会挨拶	的場元弘（青森県立中央病院 副院長）

※定員を超えるお申込みがあった場合、参加人数の調整をさせていただくことがあります。予めご了承ください。

## 参加申込書

(ふりがな)  
氏名 性別 年齢 あてはまるものに○をつけてください

男・女	歳	がん体験者又はその家族 ・ 医療従事者 行政 ・ 企業 ・ その他( )	食物アレルギー あり ・ なし → ありの場合 [ ] その食物名 [ ]
男・女	歳	がん体験者又はその家族 ・ 医療従事者 行政 ・ 企業 ・ その他( )	食物アレルギー あり ・ なし → ありの場合 [ ] その食物名 [ ]

参加申込  
締切

平成30年 **11月30日** (金) ☎ 連絡先 :

FAXの  
送信先

**017-752-9088** 所属施設名・団体名等:

郵送の  
送り先

〒030-8553  
青森市東道道2丁目1-1青森県立中央病院  
緩和ケアセンター がん診療センター企画室 宛

※ご記入いただいた内容は、カフェタイムでの  
グループ分けの参考にさせていただきます。  
本イベント終了次第破棄致します。